

誰の上にも 青空はある

HABU





講談社文庫

山書館
名章

誰の上にも青空はある

HABU

講談社

著者|HABU 本名・^{はぶ とうお}羽部恒雄。1955年東京生まれ。慶應義塾大学卒業後、10年間のサラリーマン生活を経て写真家に転身。「空の風景」をテーマに世界各地で撮影し好評を博す。10代から中高年層まで多くのファンを獲得し、写真集はいずれもロング&ベストセラーに。写真集に『空へ』『空の色』『夢にむかって』『海は空を映す』『空へ続く道』（いずれもピエ・ブックス）、『空の鼓動』（武田ランダムハウスジャパン）、『雲の回廊』（PHP研究所）、ロバート・ハリスとの共作に『知られざるイタリアへ』（東京書籍）など、多数の著書がある。

^{だれ}誰 ^{うえ}の上にも ^{あお そら}青空はある

^{はぶ}HABU

© HABU 2012

2012年6月15日第1刷発行



講談社文庫

定価はカバーに表示してあります

発行者——鈴木 哲

発行所——株式会社 講談社

東京都文京区音羽2-12-21 〒112-8001

電話 出版部 (03) 5395-3510

販売部 (03) 5395-5817

業務部 (03) 5395-3615

Printed in Japan

デザイン——菊地信義

製版——大日本印刷株式会社

印刷——大日本印刷株式会社

製本——株式会社大進堂

落丁本・乱丁本は購入書店名を明記のうえ、小社業務部あてにお送りください。送料は小社負担にてお取替えます。なお、この本の内容についてのお問い合わせは文庫出版部あてにお願いいたします。

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することはたとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

ISBN978-4-06-277287-7



講談社文庫

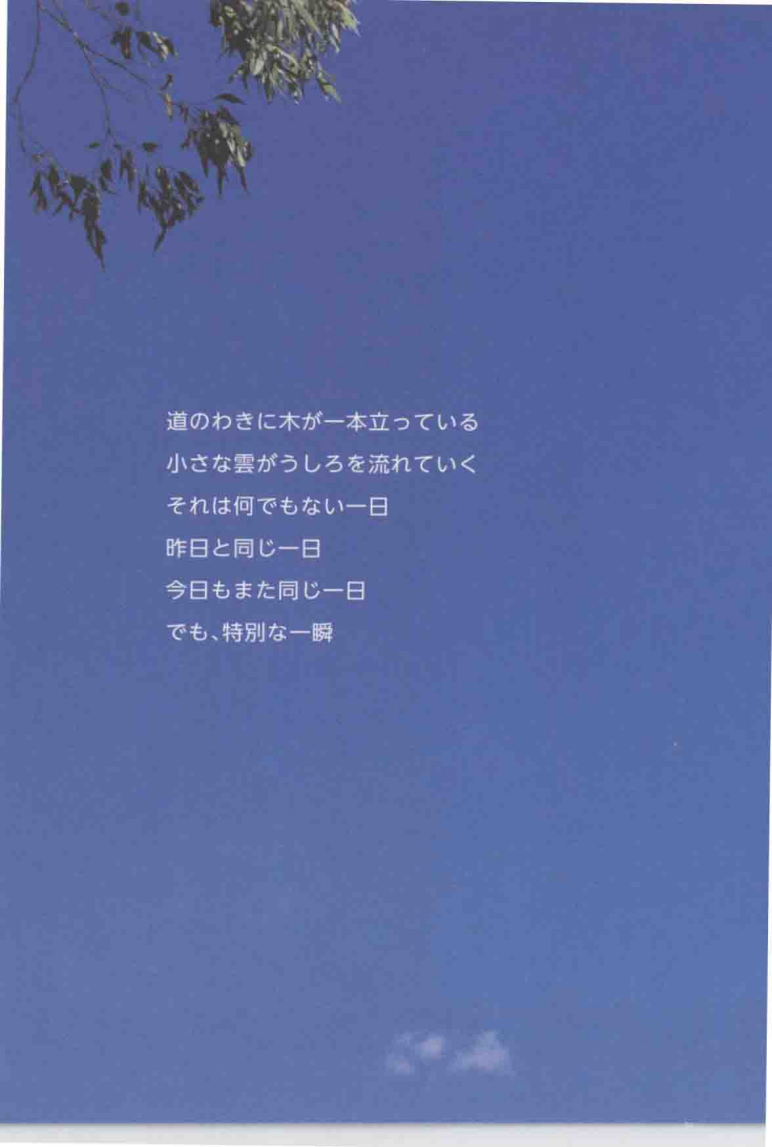
誰の上にも青空はある

HABU

講談社

いま、ぼくの上には 青空がある



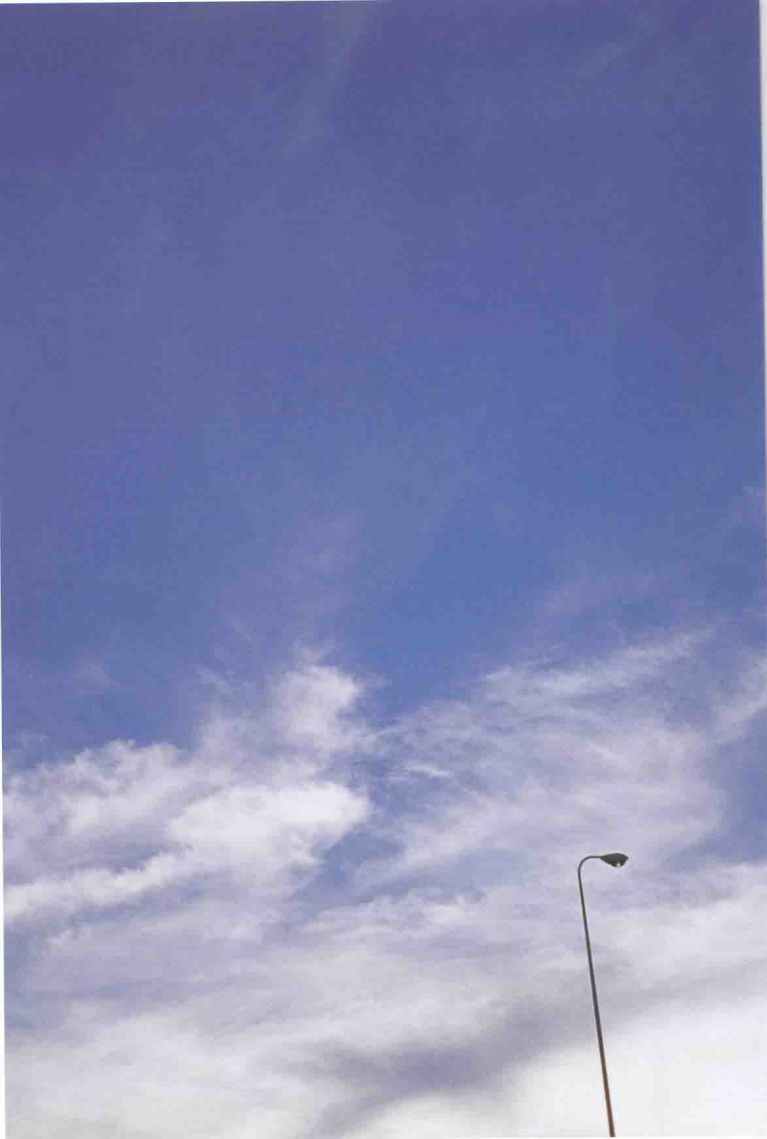


道のわきに木が一本立っている
小さな雲がうしろを流れていく
それは何でもない一日
昨日と同じ一日
今日もまた同じ一日
でも、特別な一瞬



流されることに慣れてしまって
自分のことを考える時間が
どんどん少なくなっている

今、ぼんやりと雲をながめていて何かを感じているのは
他の何ものでもない「自分」なんだ



遠くへいきたい

見たこともない草原

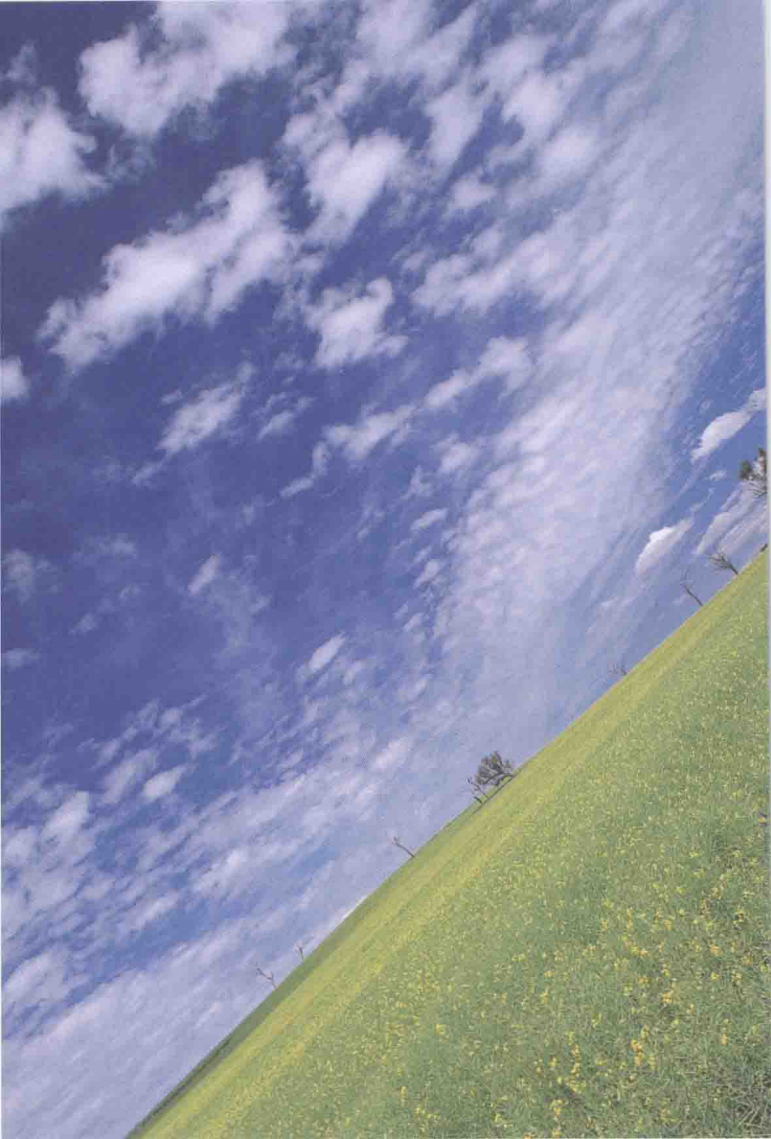
見たこともない荒野

見たこともない町

見たこともない海

見たこともない空

それを見て何を思うんだろう





道がわからなくなったら

風にきいてみる

わからなかったら

雲にきいてみる

わからなかったら

風景にきいてみる

わからなかったら

自分にもう一度きいてみる



草の上に寝そべってみる

波にプカプカ浮かんでみる

鳥の声に耳をすましてみる

流れる雲をながめてみる

忘れていた自然のリズムを思い出す



自分は何をどうしたいんだろう
なぜいつも、
どうして心の底から楽しめないんだろう
自分らしい